

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3279 回例会(令和2年1月22日・水)

今週のプログラム

1月22日(水) ゲストスピーチ

「島根の今に生きる万葉集」

山陰万葉を歩く会 会長 かわしま ぶみこ
風土記を訪ねる会 代表 川島芙美子氏

次週のプログラム

1月27日(月)

「松江4クラブ合同例会」

ホスト:松江南RC
会 場:松江エクセルホテル東急
時 間:18:30~20:50(予定)

2020年1月~2月の予定

- 1月22日(水) IM実行委員会(総務・登録・記録委員会)
例会終了後~ 松の間
- 1月27日(月) 松江4クラブ合同例会
ホスト:松江南RC
会 場:松江エクセルホテル東急
- 1月29日(水) 27日の松江4クラブ合同例会に例会変更の為、例会なし
- 2月5日(水) 定例理事会
IM実行委員会(プログラム(式典講演)委員会)
例会終了後~ 藍の間
- 2月29日(土) 家族交流「宍道湖の幸を食べる会」
場所:福田正明会員自宅
時間:午後5時30分より
電車で来場の皆様の到着を待って開宴

例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
1月23日(木)	松 江 東	ホテル一畑
1月27日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
1月27日(月)	米 子 南	ANAクラウンプラザホテル米子
1月28日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
1月30日(木)	松 江 東	ホテル一畑
1月31日(金)	出 雲 南	出雲ロイヤルホテル内事務局
2月6日(木)	平 田	ホテルほり江
2月6日(木)	米 子 中央	ANAクラウンプラザホテル米子
2月10日(月)	米 子 南	ANAクラウンプラザホテル米子
2月10日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
2月12日(水)	米 子 東	ANAクラウンプラザホテル米子
2月14日(金)	米 子	ANAクラウンプラザホテル米子
2月18日(火)	出 雲	ホテル武志山荘
2月18日(火)	境 港	Asian Resort Dining 嫺園
2月25日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
2月27日(木)	松 江 東	ホテル一畑



本日のエレクトーン 糸川恵美子 さん

第3278 回例会記録

令和2年1月15日(水・雨)

会員数	68名	ビジター	なし
出席者数	42名		
欠席者数	26名	メーカー	今井(平田)、川上(松江南)
出席率	67.74%(出席免除会員含む)		伊原、永通、波多野、舟越(松江しんじ湖)
前々回補正	84.13%(出席免除会員含む)		谷口博、中村、西村(理事会)

会務報告

櫻井会長
米山奨学生 ドーティーフエさん紹介
奨学金お渡し
本日は会員スピーチ
イヌイ管財 代表 いぬい たかあき
松江市史編纂委員 乾 隆明会員

原田幹事
ロータリーの友1月号配付。

委員会報告

クラブ管理運営 親睦・出席委員会 立石委員長
出席報告
広報委員会 錦織委員長
ロータリーの友1月号の紹介

スピーチ

「『列士録』を読む 信太家の御先祖について」
イヌイ管財 代表 いぬい たかあき
松江市史編纂委員 乾 隆明氏

櫻井、信太、平山、福田、紀野（乾会員のスピーチ楽しみにしています。）
内田、大野、錦織、西村、福田（乾会員のスピーチに。）
川上、小林淳、山本（乾会員のスピーチに期待して。）
小林祥（乾氏の興味あるスピーチに）
高梨（乾先生、信太先生楽しみにしています。）

井ノ口（ひとこと随想に拙文を掲載していただきました。）
福島、廣田、谷口博、川上（結婚月）
大居（誕生月）
伊原（入会月）

ベストメッセージ賞：なし
司会 紀野典彦会場監督

ひとこと
随想
歳
男
年
頭
所
感



あま の こう いち
天 野 浩 一

新年あけましておめでとうございます。
いよいよ60年ぶりに巡り合う庚子（かのえね）
がやって来ました。
いつかはこの年がやって来るのだと4度目の歳
男あたりから意識はしていましたが、人生の後半
戦に向け思い悩むはずの50代が、こんなにも早く
過ぎ去ってしまうとは思っていませんでした。
「これからどう生きるのか」「今の自分でいいの
か」、この年代誰もが考え悩む重要な課題にほとん
ど向き合うこともなく、解を見い出せないままです。
正直、課題先送りのまま60代へ突入した感は否
めません。
ただ一つだけ、50代最後の年2019年は、今後の
人生を考えるうえで示唆に富んだ出来事の多い
印象深い年でした。人生始まって以来の大病を患

い、健康のありがたさを深く認識したのは今年の2
月。節目の年を前に同期社員の退職の知らせが相
次ぐ中、7月からは11年ぶりの郷里島根での勤務
となりました。初孫も誕生するなど、嬉しい出来
事も幾つかありました。

子年は新しい運気のサイクルの始まり、未来へ
の大いなる可能性を感じさせる年と聞きます。今
日まで元気で過ごせたこと、お世話になった多く
の皆さまへの感謝とともに、今年こそは課題の先
送りとならないよう、今後の人生についても少し
は真剣に考えてみようと思います。が、簡単に答
えは出ないでしょうから、とりあえずの当面の課
題は“健康と安全”でしょうか。

今年も頑張りますのでよろしく願いいたしま
す。

（電気供給）